

# 第8回教育委員会定例会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 附属機関又は<br>会議体の名称          | 教育委員会定例会  |
| 事務局（担当<br>課）              | 教育部庶務課  |
| 開催日時                      | 平成27年8月26日 午後2時   |
| 開催場所                      | 教育委員会室  |
| 出席者                       | 委員<br>菅谷 眞（委員長）、嶋田 由美（委員長職務代理者）、千馬 英雄、渡邊<br>靖彦、三田 一則（教育長）   |
|                           | その他<br>教育部長、庶務課長、学務課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所<br>長、統括指導主事2名   |
|                           | 事務局<br>庶務課庶務グループ係長、庶務課庶務グループ係主事   |
| 公開の可否                     | 一部公開 傍聴人29人   |
| 非公開・一部公<br>開の場合は、そ<br>の理由 | 第38号議案、報告事項第1号、報告事項第2号、報告事項第4号、報告事項第5号<br>は人事案件のため非公開とする。   |
| 会議次第                      | 第37号議案「豊島区立学校教科用図書採択について（採択）」<br>第38号議案「臨時職員・非常勤職員の任免」<br>報告事項第1号「臨時職員の任免」<br>報告事項第2号「臨時職員の任免」<br>報告事項第3号「千早図書館の開館について」<br>報告事項第4号「平成27年度 校長選考、教育管理職選考、4級選考主任教諭選<br>考の有資格者及び申込者の状況、」<br>報告事項第5号「スクールソーシャルワーカー活用事業実績報告（平成27年4月<br>～平成27年7月）」<br>報告事項第6号「平成27年度全国学力・学習状況調査結果について」 |

菅谷委員長)

第8回教育委員会定例会を始めます。

本日の署名は、嶋田委員と千馬委員にお願いいたします。

本日は傍聴の申し込みが29名いらっしゃいますが、これを認めてよろしいでしょうか。

(委員全員了承)

菅谷委員長)

了承いたしましたので、傍聴者の方を入场させてください。

<傍聴者入场>

(1) 報告事項第6号 平成27年度全国学力・学習状況調査結果について

<指導課長 資料説明>

菅谷委員長)

速報値ですが、なかなか良い結果ですね。委員の先生方、一言御感想をいただけますか。

千馬委員)

今回、非常に豊島区の努力が認められたといえますか、子どもの頑張りが見えてきたなと思いました。特に算数Bの活用の部分が非常に上位に上がってきたということでしたが、子どもたちの活用する能力がこれから大事ですので、そういう意味では非常に注目に値するお知らせだなと思います。

とはいえ、結果を踏まえてどう子どもたちをこれから一人一人伸ばすかということが大事なので、そのあたりを踏まえて御指導いただけたらありがたいなと思います。改めてお願い申し上げます。

渡邊委員)

成績がかなり上位に上がってきたということで、先生方の頑張りもさることながら児童生徒も随分頑張ったのかなという感じを持ちました。

数字的に見ると、豊島区の問題ではありませんが、算数Bが上位であつても50%ぐらいしかとれない問題になっていて、それってどんな問題なのかなと思いました。他が7割、8割とれるような問題である中、50%を切るというのは、果たして問題の出し方としてどうなのかなという単純な疑問を持ちます。子どもたちが勉強した成果を判定することになれば、ここまで他の県で見ても7割、6割とれている子どもたちが4割程度しか解答できない問題が果たして本当にいいのかと少し感じました。

いずれにしても、理数系が弱いと言われている中で伸び幅としてこれだけ伸びてきたというのは大変喜ばしいことだなと思っています。

嶋田委員)

私ももちろんこの数値だけが全てではありませんが、大変良い結果だなと思っています。

特に理科はどうしてもこういう都市型の中で、特に生物の領域に関して、弱いかなと思っ  
て見ましたけれども、かなり良い数値になっていますし、知識と活用においては、若干  
知識のほうが全体的にできていると思うのですが、活用のところもできているのではない  
かなと思っております。

この間のフォーラムでも探求型の学習のことを教育長もおっしゃっていましたが、探求  
型でいきながら、自分でおもしろさみたいなものを見つけてそれを探求していく力が付い  
てくると、小学校のときに理科が好きだった子どもたちも中学校に行ってもそのまま興味を  
持って、理数の分野にも学習が進められるのではないかなと期待を感じています。

1点だけ、理科は2012年のときはどのぐらいの数値だったか、参考までに教えてい  
ただけですか。もし今おわかりになれば結構です。数値というか、どのあたりにいたの  
かだけ教えてください。

指導課長)

理科は前回平成24年に実施をいたしまして、そのときの数値は、大体全国等の平均的  
とほぼ同等ということでございましたので、そのときに比べると、3年たって若干であり  
ますけれども学習状況は改善してきたのかなと感じております。

三田教育長)

今回、全国の調査なので、本区で実施している5教科という点からいうと一部の調査と  
いうことになろうかと思いますが、国語と算数、数学、それから低下が懸念されていた理  
科が取り入れられて3年ぶりに実施されたということで、そうした形態比較で見るとは、  
私、教育長になって7年目になりますけれども、今年度が最高の到達点にあるかなと思  
います。しかも本区の場合は小学校の段階で2割が私立へ、それから4割が今度さらに私立  
へ流れている状況の中で、残った子どもたちがこれだけ頑張っているということは、今ま  
での厳しい条件をはねのけて快挙だと思います。

福井を超えた教科も出てきているということで、秋田の次に豊島区とランクが入ってき  
ています。小学校を見ると2位か3位で、5つのうちそれらが3つ占めているというのは  
すごい伸びだし、他の2つも6位、7位で、中学校も含めて10位内に全部入っています。  
このように高位に付けたということが、平均的で見るとはありませんが、平均  
的で百歩譲って見てもすごい快挙です。

実は20日の教育フォーラムの翌日、21日から、区で実施してきた学力調査の結果に  
基づく授業改善プランのヒアリングを行いました。私と部長、指導課長、統括指導主事が  
入って、全小・中学校の校長、副校長、それから教務主幹や研究主幹という学校のトップ  
と、各学校の調査結果に基づいて、それをどのように分析してどういった授業改善が必要  
かということヒアリングしました。1校30分ほど時間をとって全校やりましたけれど  
も、今年はなんと32校中3分の1が大幅に伸びているという手応えを感じました。

かなり高位に付けている学校も、かつて定番だった学校ではなくて、いわゆる小規模校  
で個別指導がしっかりできていたり、規模が大きくても類型がしっかりできて、上位層、

中位層、下位層に対する正確な対応ができていたり、あるいは私どもが求めている問題解決的な学習や体験的な学習を授業の中に取り入れていたり、総合的な学習をしっかりとやって、答えをみんなで作っていくというような共同学習をしっかりと取り入れて、学び合ったり高め合ったりするような授業形態をとっていたりするような学校の伸びが大きかったです。全国の調査結果の発表と比較してみても、全く同じ方向で評価できると思いますし、今年は大きな成果という認識でいいのではないかなと思います。

この背景には、本区が進めてきた図書館の充実や図書館司書の配置によって子どもたちが本を読むようになり、読書率が倍以上に高まっていることが一つあるのではないかと思います。また、どこの教室でもタブレットやICT機器を活用した授業ができるようになってきていることも、いわゆる学力格差を縮める大きな働きをしているように思います。

それから、荒れた学校、学級が本区にはありません。そういう生活指導が整って、子どもたちが学習にきちんと向かえるようになってきているということは教師の努力によるものだと思っております。

それに加えて、後の教科書採択の案件でも少し触れたいと思いますが、教材が子どもたちの実態にマッチングしているというところも否めないのではないかと思います。これは正確に各観点別とか、そうした視点から分析を加えて、次回のときにはもう少し詳細にお伝えしたいと思いますが、今の段階でそういうようなことが言えるのではないかと、指導課始め学校が一丸となってやってきた成果が実を結んできたなと思っております。

菅谷委員長)

全体的に今回の結果については、豊島区教育委員会には非常に喜ばしい結果だったと思います。

先ほど課題もあるということで渡邊委員からも言われましたが、なかなか活用型の学力というのは結構難しいところがあるみたいですね。ただ、やはり日ごろの豊島区の教育の方向付けが正しかったのではないかなと思いますが、油断はできないので、これからもっと頑張っていかなければいけないと思います。

三田教育長)

委員長、一つだけよろしいですか。

渡邊委員からご指摘のありました出題の問題については、恐らく文科省のほうでも次年度に向けて、これから検討されていくと思います。

それから豊島区の場合は独自に5教科の学力調査をやっている、学力全体的な形を掌握できているので、このまま続けてほしいと思いますが、国としてはかなりの巨額を投じて学力調査をやっている、教科数を増やすのはどうなのかという姿勢もあります。国は、全国規模で本区の子どもの実態を見る上での一つの尺度としていきたいと思います。区の調査はハイパーQUとリンクしており、今回も子どもが学級の中でどういう存在なのか、自己肯定感は強いのか、集団の中で自己を発揮するような関係ができているのかというこ

とも含めて授業改善プランを出していただいて、ハイパーQ Uは非常に役に立っています。学力といじめや不登校の問題解決のためにも大きな指針を与えてくれていると各学校は感じていますので、そうした点でクリアしていきたいと思っています。あと国のレベルでもA問題は非常に高い点をとっていますので、B問題で高得点をとっていくということはそんなに難しくないと思います。逆にAがだめでBもだめであれば大変ですけども、Aがかなり高くなってきているので、あとはB問題を崩していけるように、各学校かなり見通しと自信を持って今回はレポートいただきましたので、またそれらについても御報告しながら、国の調査結果を生かしてまいりたいと思います。

### 第37号議案 豊島区立学校教科用図書採択について（採択）

#### <指導課長 資料説明>

菅谷委員長)

ただいま指導課長から説明をいただいた教科書について、委員の皆様にも最終確認をしていただき、そして採択したいと思います。

長時間にわたって皆さん一緒に検討したわけですが、最後に一言御感想等ありましたら述べていただきたいと思います。

千馬委員)

事前の展示についてはもとより、今日も含めて5日間の審議をさせていただいて、私自身、教育現場にいたという経験を踏まえながら、私なりに精いっぱい今回の採択には力を出させていただいたかなと思います。

そういう中で精査して選定させていただいたわけですが、これから現場でこの教科書を生徒たちの学力向上のために生かしていただけたら幸いです。

渡邊委員)

いずれの教科書も大変素晴らしい内容の教科書だったと思いますが、豊島区で推進している言語活動を通した授業ということになると、その授業の目的により合った内容の教科書が選定できたのではないかなと思っています。子どもたちの目から見ても豊島区の子に合っている教科書が選択できたのではないかなという感想を持っています。

嶋田委員)

私も皆さんと一緒に一生懸命させていただきましたが、なかなかどの社もいろいろな工夫がされていて、ハードな採用だったと思います。

その中で、豊島区の子どもたちのために良い選定ができたのではないかなと思っておりますが、これから教科書というものを、知識を注入するだけでなくどう活用していくかということがこれからの課題になると思いますし、アクティブラーニングも次はもっと前面に出てくると思いますので、ぜひこの教科書を活用しながら、先生と子どもたちが自分たちの課題を見つけて進んでいってもらえるように、現場のほうでも頑張ってもらいたいかなと思っております。

菅谷委員長)

私も委員の先生方と同じような意見です。どの教科書もそれぞれすぐれていました。ですから、その中で優劣を付けるというのは結構大変だったと思います。

票も割れましたけれども、大体皆さん同じような御意見で、最終的に選ぶことができました。ただ今後これをいかに活用していくかということが最も大事なことだと思います。

やはり学力を付けていくために一番の基本になるのは教科書で、豊島区の教科書の今までの選択の結果が学力テストにも多少反映しているのではないかと思います。さらに今回の選考がより反映できるように頑張っていたいただきたいなと思います。

本当に御苦労さまでした。ありがとうございました。

三田教育長)

まずこの教科書を採択する上で、特に社会科について様々な世界情勢の変化を反映させて、教科書の作成そのものを変更するような動きがあり、それに対応した判断をしたということが一つあります。教科書の変更、あるいは現状のものが良いかどうかということが判断の材料になったということでございます。もう一つは、豊島区の教育ビジョン2015は、次期の学習指導要領の改訂も俯瞰して方針を作っていますので、そうしたこれからの子どもたちに必要な能力や対応、それから豊島が固有に進めている、ふるさと学習プログラムを始めとする教育課題について、各社がどういう構えで構成しているのかということもまた材料となったかと思えます。

最後に、選定委員会からもいろいろと情報は上げられてきていましたけれども、やはり私どもが今の豊島区の子どもたちの到達点に合った教科書としてふさわしいのかということも議論してきたのではないかなと思います。こうしたものについて、豊島区教育委員会は全て公開討論して、公開で決めているので、そこのところは一人一人の教育委員の先生方の識見に基づいて、合議されて決められてきたものだと思いますので、本当に良い教科書が子どもたちにプレゼントできるのではないかなと思っております。

それから教科書の制作者の側に立って言えば、文科省の動きを見ながら各社それぞれの工夫やアイデアを凝らして教科書として表現されていると、私どももいたく感じて、先ほどから各委員の先生方からご意見出ているように、非常にレベルが上がっているなという感じがしています。

私どももこれからもしっかりとこうした教材については勉強を重ねていかなければいけないなと思っております。少し心配になりましたのは、どの教科書も非常にボリュームアップしているということです。果たしてこれで先生方が学校現場で重点的、焦点的に授業として展開できるのかなという部分は、今後我々が学校での実践を通して証明していかなければいけないと思っております。そういう課題についても今後引き続き話題をそらさず見詰めていきたいなと思っております。

それにしましても、この5回にわたっての審議について、大勢熱心に傍聴していただいて私どもの議論をずっと見守っていただいた傍聴者の皆様、それから今日はおいではありませんけれども、図書を閲覧していただいて子どもたちの将来をいろいろと気遣ってくだ

さった区民の皆様には心からお礼を申し上げたいと思います。

それから、この作業に当たっては事務局も相当膨大な時間を割いてやってきたというように、私どもも十分現場で見えておりますので、お疲れさまということをお申し上げて、私の意見とさせていただきたいと思います。

いずれもこの採択結果については、間違いなく我々の議論を踏まえてなされているもので、これからの子どもたちの大きな力になっていくということを確認させていただきたいと思います。

菅谷委員長)

それでは、報告のとおり採択いたします。

長時間にわたる御審議ありがとうございました。

### 報告事項第3号 千早図書館の開館について

#### <図書館課長 資料説明>

菅谷委員長)

今の報告につきまして、何か御意見ございますか。

三田教育長)

質問ですが、ICタグを付けることによる業務の改善とはどういうものなのでしょうか。あとタグの部分はかなりフォローしていかないと、せっかく付けても後々いろいろな難しい問題になるとかもしれないので、その辺の注意事項といいますか、特に学校関係で貸し出しとかをやったときに注意しなきゃいけないようなことがあれば、お聞きしたいです。

図書館課長)

ICタグの貼付によるメリットは、大きく2つぐらいございます。

第一に不明本がぐんと少なくなります。大体数で言いますと1,500冊ぐらいの不明本が出てくるのですが、ICタグを付けることによって半分以下になります。ICタグのついた本をもってゲートを通ると音が鳴りますので、まずそういう効果がございます。

それからもう一つは、統計数値がとれるということでございます。人の出入りがカウントできますので、大体入館者が何人ぐらいか、そういう数値がとれるということでございます。

今、千早と駒込には付いていないので、豊島区全体で何人図書館を利用されているかという全体の数字はまだ出ていないところですが、それがとれるようになるということでございます。

それから、ICタグ自体は薄いものを張り付けるような形でございますので、あまり差しさわりはないと思います。

菅谷委員長)

それでは、ただいまの御報告については了承いたしたいと思います。

(委員全員異議なし 報告事項了承)

菅谷委員長)

これから人事案件に入りますので、申しわけありませんが、傍聴の方には御退席いただきたいと思います。

第38号議案 臨時職員・非常勤職員の任免

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 第38号議案了承)

報告事項第1号 臨時職員の任免

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項了承)

報告事項第2号 臨時職員の任免

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項了承)

報告事項第4号 平成27年度校長選考、教育管理職選考、4級選考、主任教諭選考の有資格者及び申込者の状況

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項了承)

報告事項第5号 スクールソーシャルワーカー活用事業実績報告

人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項了承)

今日の議題につきましてはこれで終了致します。

(午後16時30分 閉会)